

ENFOCUS



PITSTOP
WORKGROUP
MANAGER²⁴

ユーザーガイド

目次

1. Enfocus PitStop Workgroup Manager について.....	3
2. Workgroup Managerの設定.....	5
2.1. Workgroup Managerのインストール.....	5
2.2. Workgroup ManagerのPitStop Proライセンスのアクティベート.....	5
2.2.1. Workgroup Manager をアクティベートする(オンライン).....	7
2.2.2. Workgroup Manager をアクティベートする(オフライン).....	8
2.3. ユーザーとグループの定義.....	11
2.3.1. PitStop Pro の配布プリセット.....	13
2.3.2. ユーザーの設定.....	15
2.3.3. グループの設定.....	16
3. Workgroup Manager用のPitStop Proの設定.....	19
3.1. PitStop Pro のインストール.....	19
3.2. Workgroup Managerのフローティングライセンスを使用するようにPitStop Proを設定する.....	19
4. PitStop Workgroup Manager のユーザーの監視.....	21
5. WorkGroup Managerユーザーの切断.....	23
6. 付録.....	24
6.1. Workgroup Manager に対しフルディスクアクセスを有効にする (Catalina)	24
6.2. 追加ライセンス機能.....	24
6.2.1. ライセンスの修復.....	24
6.2.2. ライセンスをアクティベート解除する.....	26
6.2.3. コンピューター間でライセンスを移動する.....	27
6.3. ファイアウォール設定.....	28
6.3.1. プリセット配布とファイアウォール設定.....	28
6.3.2. ライセンス配布のファイアウォール設定.....	28
7. サードパーティのライセンス情報.....	33
8. 著作権.....	48

1. Enfocus PitStop Workgroup Manager について

Enfocus PitStop Workgroup Managerは、ワークグループ環境で**PitStop Pro**製品の設定を一元的に管理できるアプリケーションです。

Workgroup Manager のメイン タスクは次の通りです。

- **PitStop Pro**ライセンスを配布して管理します。Workgroup Managerでは、ワークグループのすべてのユーザーの**PitStop Pro**ライセンスは必要ありません。代わりに、「フローティングライセンス」を使用します。これはネットワーク上のユーザーに割り当てられ、ユーザーが当該アプリケーションを使用する期間において、有効になります。アプリケーションを閉じると、ライセンスは解除され、別のユーザーが使用可能な状態になります。たとえば、5つのフローティングライセンスを所有している場合は、同時にアプリケーションを使用できるユーザーが5名です。
- **PitStop Pro Presets**(アクションリスト、プリフライトプロファイル、グローバル変更など)をワークグループのユーザーに配布します。このように、該当する**Presets**がワークグループのすべてのユーザーによって使用されることを保証できます。また、特定のユーザーまたはユーザーグループの制限を必要に応じて定義できます。
- **Enfocus PitStop Workgroup Manager** に接続しているユーザを監視します。Workgroup Managerでは、例えば、最後に接続した日時と接続元のコンピュータを確認できます。

機能の概要

Enfocus PitStop Workgroup Managerはサーバーにインストールしてセットアップする必要があります。「[Workgroup Managerの設定 5 ページの](#)」を参照してください。

Enfocus PitStop Proは、ワークグループのすべてのユーザーのコンピュータにインストールされ、Workgroup Managerのフローティングライセンスを使用するように設定される必要があります。[Workgroup Manager用のPitStop Proの設定 19 ページの](#)を参照してください。

ワークグループのユーザーがEnfocus PitStop Proを起動するたびに、PitStop ProのコピーがPitStop Workgroup Managerに接続し、フローティングライセンスが使用可能かどうかを確認します。この場合、ユーザーはPitStop Proを使用できます。Presetsが配布された場合は、ユーザーはPreset ManagerのPresetsの追加セットにアクセスできます。PitStop Proを終了すると、ネットワークの他のユーザーがライセンスを使用できるようになります。

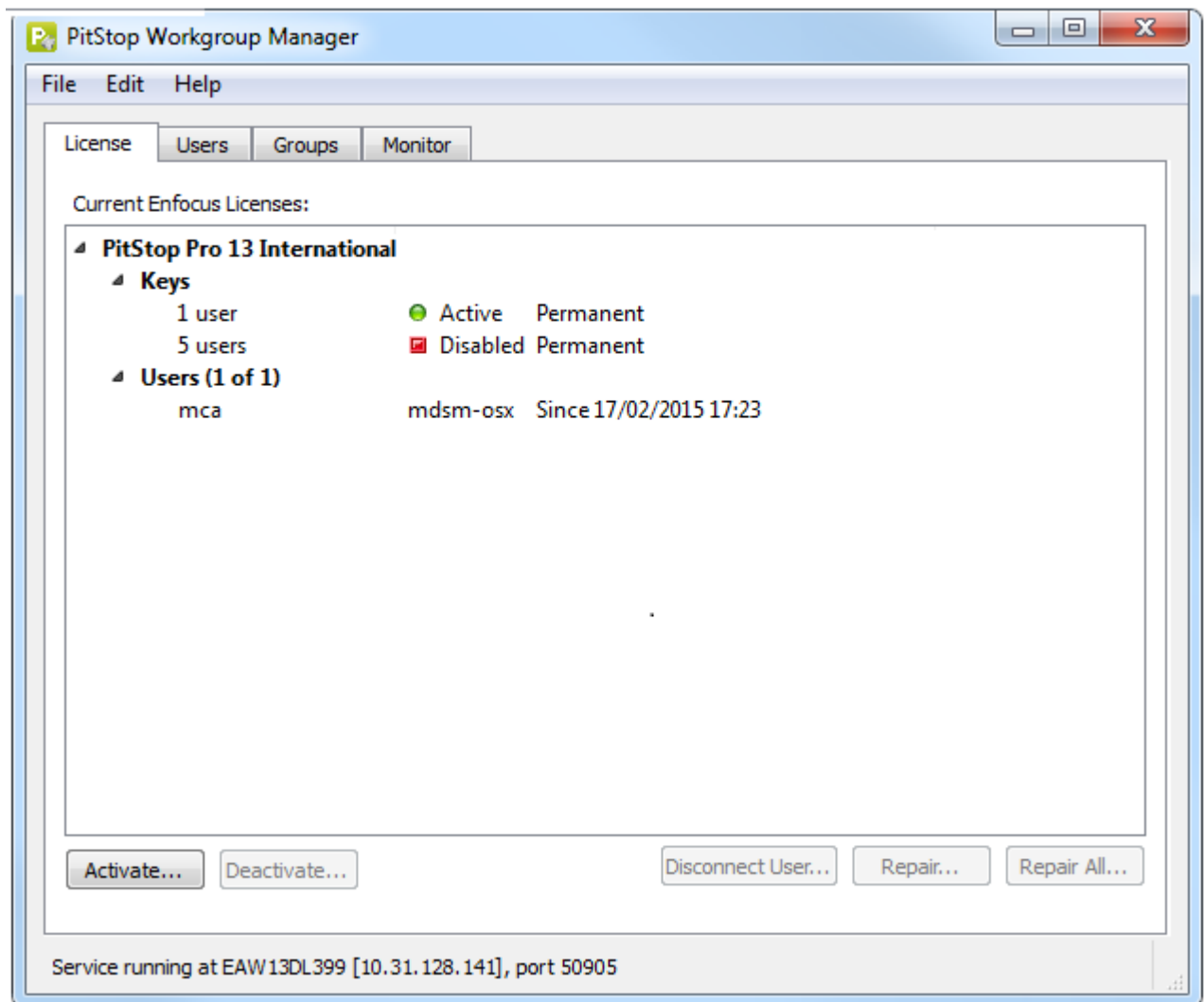
フローティングライセンスがない場合、PitStop ユーザーに警告が表示されます。

Workgroup Managerインターフェイス

Workgroup Managerインターフェイスには4つのタブがあります。

- ライセンstabは、PitStop Proライセンスを管理およびアクティベートするために使用されます。
- ユーザータブとグループタブでは、ユーザーとユーザーグループを定義し、Preset配布を設定できます。
- 監視タブでは、最近接続したPitStop Proユーザーに関するフィードバックが表示されます。

以下に、4つのタブのインターフェイスの例を示します。1番目はライセンstabです。



アプリケーションのタイトルバーのIPアドレスに注意してください。これはWorkgroup Managerを実行するサーバーのIPアドレスです。ポートは、Presetsを配布するためにWorkgroup Managerサービスが使用するポートです。ワークグループのユーザーのPitStop Proを設定するときにこの情報が必要です。詳細については、[Workgroup Managerのフローティングライセンスを使用するようにPitStop Proを設定する](#) 19 ページのを参照してください。

2. Workgroup Managerの設定

Workgroup Managerの設定には次の手順が必要です。

1. サーバーへのWorkgroup Managerのインストール。
2. Workgroup ManagerのPitStop Proフローティングライセンスのアクティベート。
3. PitStop Proを使用できるユーザーまたはユーザーグループの定義と、プリセット情報の設定。

2.1. Workgroup Managerのインストール

PitStop Proを使用するワークグループのすべてのユーザーがアクセスできるサーバーには、Workgroup Managerをインストールする必要があります。システム要件は Enfocus Web サイト (<https://www.enfocus.com/en/support/system-requirements/pitstop-workgroup-manager-system-requirements>) をご覧ください。



注: サーバーがスリープモードにならないことを確認します。そうでないと、サーバーに接続しているPitStop Pro ユーザーが、Adobe Acrobat とPitStop Proの再起動後にしかライセンスを取得できません。

Workgroup Managerをインストールする手順

1. Enfocus Webサイトからインストーラをダウンロードします (<http://www.enfocus.com/en/products/pitstop-pro/pitstop-workgroup-manager>) 。
2. インストーラをダブルクリックします。
3. 画面に表示される指示に従います。

2.2. Workgroup ManagerのPitStop Proライセンスのアクティベート

フローティングライセンス

PitStop Workgroup Manager では、Enfocus PitStop Pro のフローティング ライセンスを処理します (PitStop Pro 10 から採用) 。

フローティング ライセンスはネットワーク上のユーザーに割り当てられ、ユーザーが当該アプリケーションを使用する期間において、有効になります。アプリケーションを閉じると、フローティングライセンスは解除され、別のユーザーが使用可能な状態になります。たとえば、5つのフローティングライセンスを所有している場合は、同時にアプリケーションを使用できるユーザーが5名、ということになります。



注: 単一ユーザーライセンスおよびボリューム ライセンスは PitStop Workgroup Manager ではサポートされません。

プロダクトキーとプロダクトキーファイル

フローティングライセンス（他のEnfocusライセンスと同様）は、プロダクトキーまたはプロダクトキーファイルによって提供されます。これはHTMLファイルで、ダブルクリックすると、含まれるプロダクトキーが表示されます。

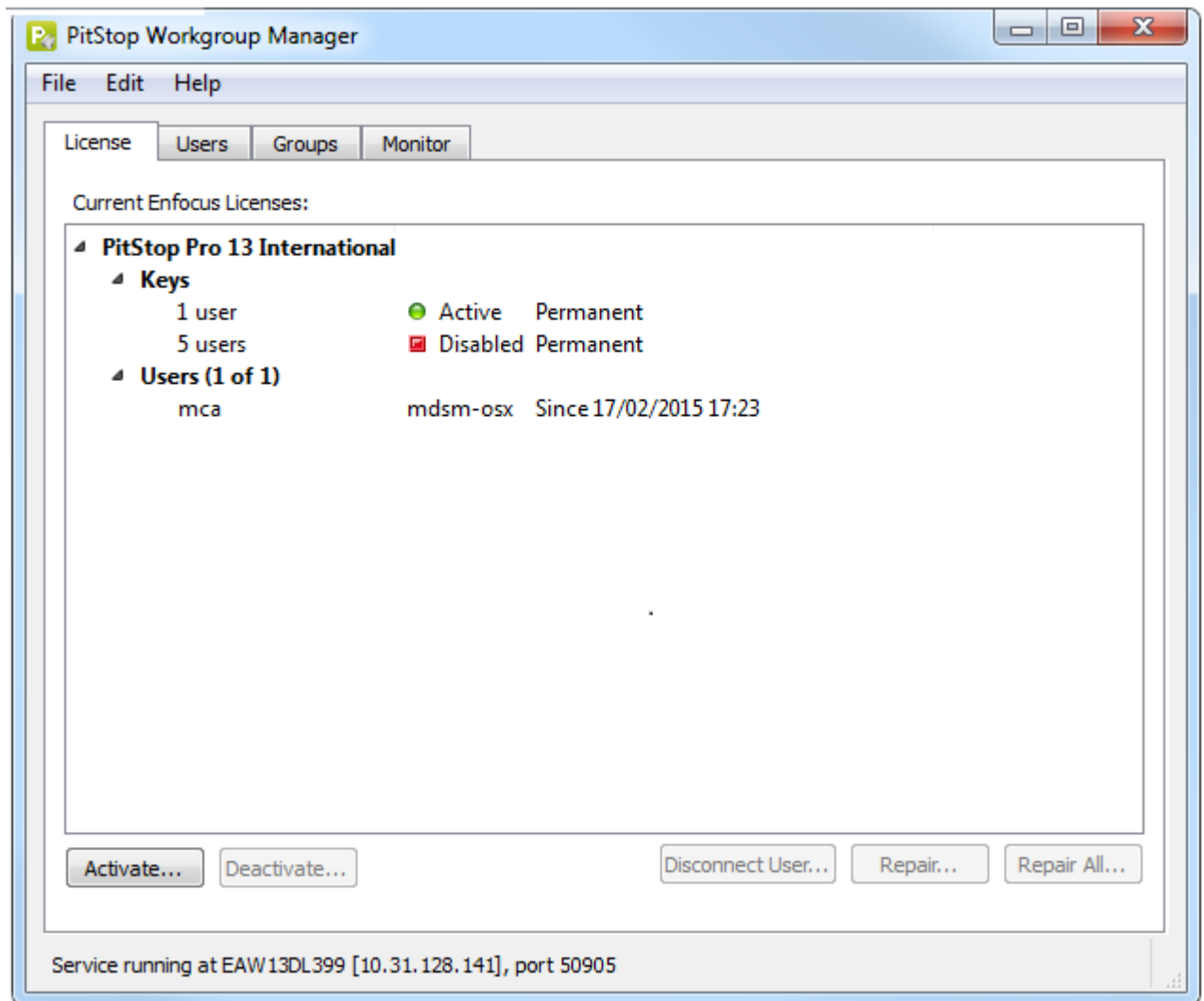
ライセンスのアクティベート方法

PitStop Workgroup Managerをインストールしたコンピュータによって手順が異なります。

- PitStop Workgroup Manager を実行しているコンピュータがインターネットに接続されている場合は、そのマシンからプロダクトキーのライセンスを入手してアクティベートできます。「[Workgroup Manager をアクティベートする\(オンライン\) 7 ページの](#)」を参照してください。
- そうでない場合は、アクティベーション要求ファイルを作成し、インターネットに接続されているコンピュータを使用してアクティベーション サーバーにアップロードする必要があります。「[Workgroup Manager をアクティベートする\(オフライン\) 8 ページの](#)」を参照してください。

ライセンスタブ

ライセンスはライセンスタブで管理されます。このタブにはアクティベートされたライセンスキー（とステータス）、各キーで許可されたユーザー数、および現在接続中のユーザーが表示されます。次に例を示します。



2.2.1. Workgroup Manager をアクティベートする(オンライン)

まずはじめに

- Enfocus Web サーバーと通信するためにインターネットアクセスが必要です。
- 製品キーが必要です。
- ファイアウォールを使用している場合は、必ずポート80と443を使用してWorkgroup Managerと<https://licensing-services.esko.com>との通信を許可します。

Workgroup Managerをアクティベートする

1. Workgroup Managerの[ライセンス]タブで、[アクティベート]をクリックします。
[Enfocus ソフトウェアアクティベート] ダイアログが表示されます。
2. Enfocus IDとパスワードを入力します。

Enfocus IDはすべての以前のEnfocusアカウント（Webショップ、製品アクティベーション、サポートポータルアカウント）に代わる新しいアカウントです。まだない場合は、**Enfocus ID**の作成リンクをクリックし、画面の手順に従います。

3. 次のいずれかの方法でプロダクトキーを入力します。
 - [プロダクトキー]フィールドにプロダクトキーを入力するか、コピーして貼り付けます。
 - プロダクトキーライセンスファイル（例：LicensesBackup.html）を参照するか、[プロダクトキー]フィールドにドラッグします。
 - 購入したフローティングライセンス数などのライセンス数を入力します。
4. [オフラインモード]ダイアログが表示されます。
5. [アクティベート]をクリックします。
Enfocus Web サーバーと通信し、Workgroup Managerをアクティベートします。
6. ダイアログを閉じるには[閉じる]をクリックします。
[ライセンス]タブで、ライセンスのタイプ、ステータスおよび有効期限を確認できます。

2.2.2. Workgroup Manager をアクティベートする(オフライン)

まずはじめに

- Workgroup Managerがインストールされているオフラインシステムの他に、Enfocus Web サーバーと通信するために、インターネットに接続したシステムが必要です。
- 製品キーが必要です。
- 以前にEnfocus製品をインストールしていない場合、まずアプリケーションを初期化する必要があります。「[Workgroup Managerの初期化 \(オフライン\)](#) 9 ページの」を参照してください。

Workgroup Managerをアクティベートする

1. Workgroup Managerのあるオフラインシステム:
 - a. Workgroup Managerの[ライセンス]タブで、[アクティベート]をクリックします。
[Enfocus ソフトウェアアクティベート]ダイアログが表示されます。
 - b. Enfocus IDとパスワードを入力します。
Enfocus IDはすべての以前のEnfocusアカウント（Webショップ、製品アクティベーション、サポートポータルアカウント）に代わる新しいアカウントです。まだない場合は、**Enfocus ID**の作成リンクをクリックし、画面の手順に従います。
 - c. 次のいずれかの方法でプロダクトキーを入力します。
 - [プロダクトキー]フィールドにプロダクトキーを入力するか、コピーして貼り付けます。
 - プロダクトキーライセンスファイル（例：LicensesBackup.html）を参照するか、[プロダクトキー]フィールドにドラッグします。
 - 購入したフローティングライセンス数などのライセンス数を入力します。
 - d. [オフラインモード]オプションを有効にします。
 - e. [アクティベート]をクリックします。

新しいダイアログ ボックスが表示されます。

- f. [ステップ1] で [保存] をクリックします。

Workgroup Manager がファイルrequestactivate.xmlを作成します。

2. requestactivate.xmlをオンラインシステムで使用できるようにします。

例：requestactivate.xmlをUSBスティックにコピーし、USBをオンラインシステムに接続します。

3. オンラインシステム:

- a. <http://www.enfocus.com/products/activation?lang=en> にアクセスします。

- b. requestactivate.xmlをアップロードし、[続行] をクリックします。

- c. Enfocus IDパスワードを入力し、[続行] をクリックします。

- d. [続行] をクリックして確認します。

Enfocus Web サーバーによって activation-response.xml が生成されます。

- e. ファイルをダウンロードします。

4. Workgroup Managerのあるオフラインシステム:

- a. ステップ2で activation-response.xml をアップロードします。

- b. [アクティベート] をクリックします。

Workgroup Managerがアクティベートされます。

- c. 確認ダイアログを閉じるには [閉じる] をクリックします。

[ライセンス] タブで、ライセンスのタイプ、ステータスおよび有効期限を確認できます。

2.2.2.1. Workgroup Managerの初期化 (オフライン)

この手順はWorkgroup Managerを初期化する方法を説明します。この手順は、次の場合にのみ必要です。

- Enfocus製品を特定のコンピュータ上で初めてアクティベートする場合。
- Workgroup Managerをオフラインでアクティベートする場合。インターネットへのアクセスができないコンピュータなどを使用している場合です。オンラインアクティベーションの場合、初期化はバックグラウンドで自動的に実行されます。

必要条件:

- Enfocus Webサーバーとの通信を行うには、インターネットにアクセス可能な追加のコンピュータが必要です。
- Enfocus IDが必要です。インターネットに接続しているコンピュータでEnfocus IDを作成するには、Enfocus Webサイトのアカウントセクションに移動し、画面の指示に従います。フォームへの入力が完了すると、Enfocus IDとパスワードが記載されたメールを受信します。

動作手順:

Workgroup Managerの初期化には3つのステップがあります。

1. Workgroup Managerをインストールしたコンピュータ上で初期化の要求を作成します。
2. このファイルを、インターネットにアクセス可能な別のコンピュータに保存して、EnfocusアクティベーションWebサイトにアップロードします。Enfocusは応答ファイルをユーザに提供します。

3. Workgroup Managerをインストールしたコンピューターに応答ファイルをアップロードします。

これらの各ステップについては以降で説明します。

Workgroup Manager初期化の手順

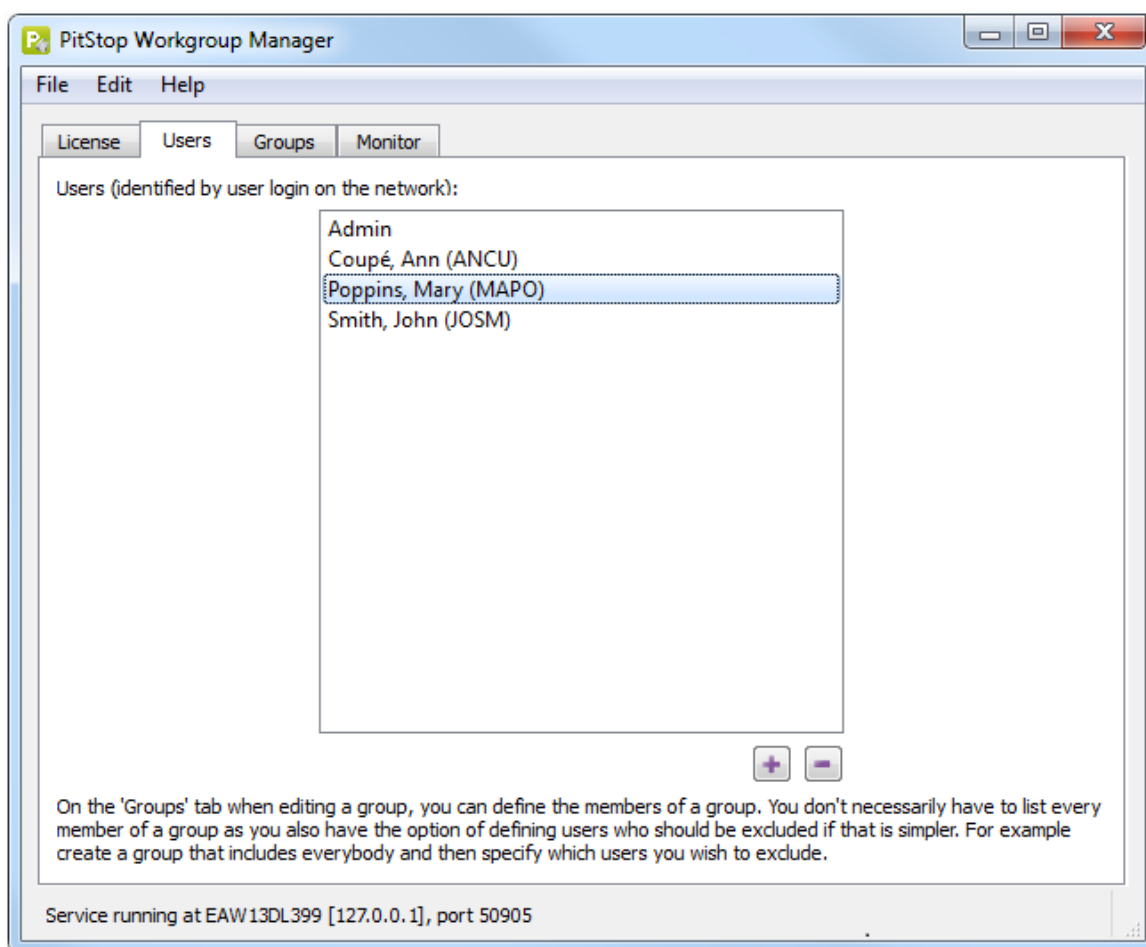
1. Workgroup Managerのあるオフラインシステム:
 - a. Workgroup Managerの[ライセンス]タブで、[アクティベート]をクリックします。
[Enfocus ソフトウェアアクティベート] ダイアログが表示されます。
 - b. Enfocus IDとパスワードを入力します。
Enfocus IDはすべての以前のEnfocusアカウント（Webショップ、製品アクティベーション、サポートポータルアカウント）に代わる新しいアカウントです。まだない場合は、**Enfocus ID**の作成リンクをクリックし、画面の手順に従います。
 - c. 次のいずれかの方法でプロダクトキーを入力します。
 - ・ [プロダクトキー]フィールドにプロダクトキーを入力するか、コピーして貼り付けます。
 - ・ プロダクトキーライセンスファイル（例：LicensesBackup.html）を参照するか、[プロダクトキー]フィールドにドラッグします。
 - ・ 購入したフローティングライセンス数などのライセンス数を入力します。
 - d. [オフラインモード]オプションを有効にします。
 - e. [アクティベート]をクリックします。
新しいダイアログ ボックスが表示されます。
 - f. [ステップ1] で [保存]をクリックします。
Workgroup Manager がファイルrequestinitialize.xmlを作成します。
2. [requestinitialize.xml]をオンラインシステムで使えるようにします。
例：requestinitialize.xmlをUSBスティックにコピーし、USBをオンラインシステムに接続します。
3. オンラインシステム:
 - a. <http://www.enfocus.com/products/activation?lang=en> にアクセスします。
 - b. requestinitialize.xmlをアップロードし、[続行]をクリックします。
 - c. Enfocus IDパスワードを入力し、[続行]をクリックします。
 - d. [続行] をクリックして確認します。
Enfocus Web サーバーによってresponse.xmlが生成されます。
 - e. ファイルをダウンロードします。
4. Workgroup Managerのあるオフラインシステム:
 - a. [ステップ2]（ダイアログの右側）でresponse.xmlをアップロードします。
 - b. [初期化] をクリックします。
Workgroup Managerが初期化されます。

Workgroup Managerを初期化すると、[オフラインアクティベーション]ダイアログが表示されます。直ちに[オフラインアクティベーション手順](#)のステップ1 (save requestactivate.xml) の最後のサブステップに進むことができます。

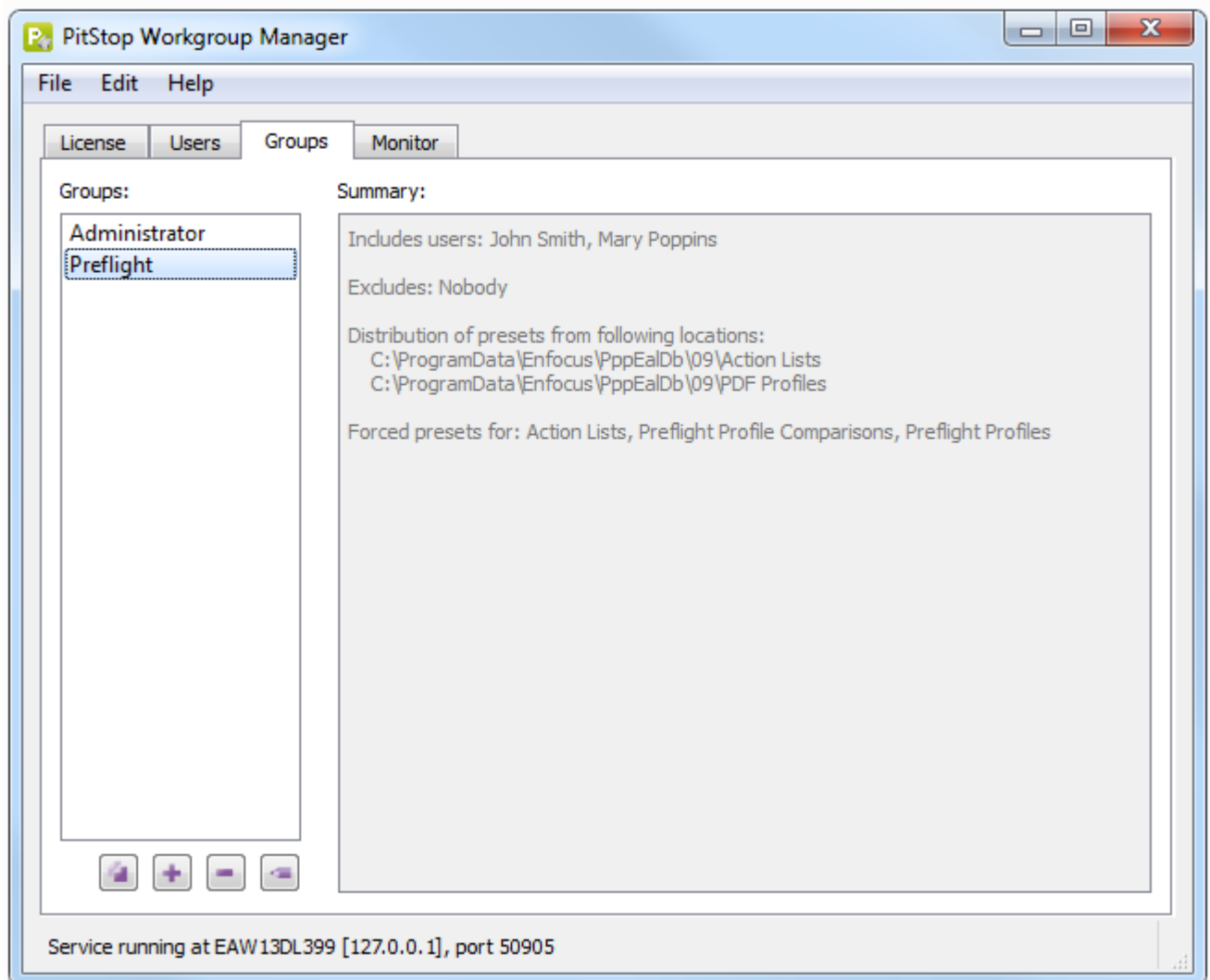
2.3. ユーザーとグループの定義

ユーザーとグループを定義することで、ワークグループ内の個別のユーザー グループに対して、異なるプリセット（アクションリスト、プリフライトプロファイルなど）を配布したり、特定のプリセットのみにアクセスできるよう制限したりできるようになります。

[ユーザー] タブで、ユーザーをそれらのネットワーク上でのユーザー ログインの状態に応じて追加できます。



グループタブでは、グループを作成できます。各グループに対して、グループメンバーに配布するプリセットを決定し、グループのユーザーが標準およびローカルプリセットにアクセスすべきではないプリセットを決定する必要があります。



ユーザーとユーザーグループの例

Enfocus PitStop Workgroup Managerをインストールした後で、定義済みのユーザー1つと定義済みのユーザーグループ2つが表示されます。

- 「Admin」ユーザー
- この「Admin」ユーザーだけを含む「Administrator」グループ
- すべての他のユーザーを含む「Preflight」グループ。

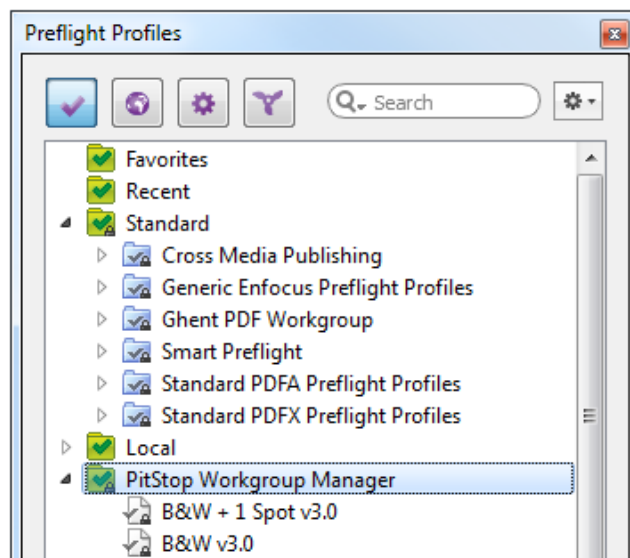
これらは、グループの例であり、プリセットはまだ定義されていません。これらの例をベースに、独自のグループを定義したり、それらを削除して一から作成することも可能です。

2.3.1. PitStop Pro の配布プリセット

配布プリセット

PitStop Workgroup Managerに接続したユーザーは、属するグループの配布プリセットを表示して使用できます。これらのプリセットはPitStop Workgroup ManagerデータベースのPreset Managerの追加フォルダに表示されます。

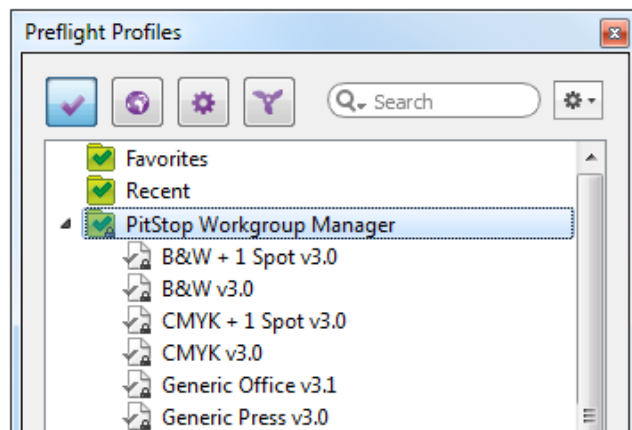
例えば、プリフライトプロファイルが配布された場合、プリフライトプロファイルパネルに「Pitstop Workgroup Manager」という追加フォルダ/データベースが表示されます。



配布セットにリダイレクトされたプリセット

PitStop Proユーザーが、標準プリセットとローカルプリセットではなく、配布プリセットだけを使用する権限がある場合は、PitStop Workgroup Managerデータベースだけが表示されます。ローカルおよび標準データベースは非表示になります。

例えば、PitStopユーザーがWorkgroup Managerからだけプリフライトプロファイルを使用できる場合、プリフライトプロファイルパネルにはローカルおよび標準データベースは表示されません。



PitStop Workgroup Managerデータベースのフォルダ構造

PitStop Workgroup Manager データベース内で表示されるフォルダ構造は、配布フォルダの構造によって定義されます。[プリセット配布を設定](#)するときには、これを覚えておいてください。

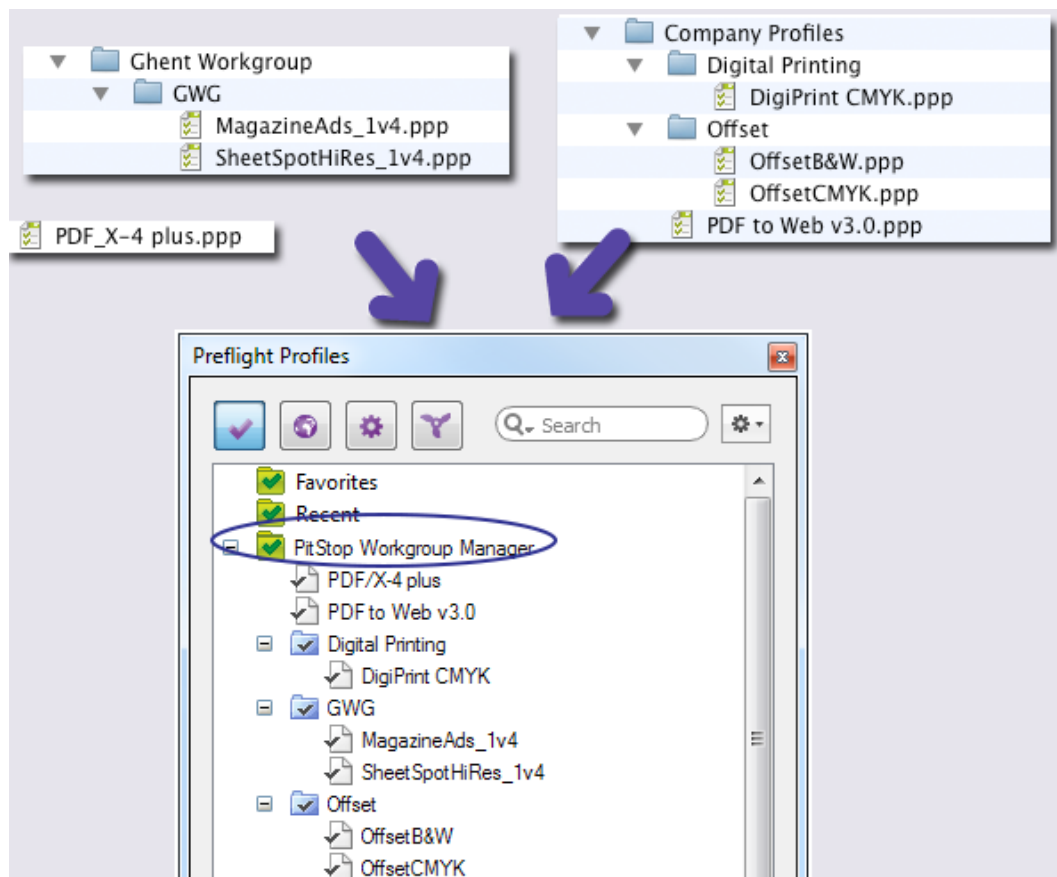
次のように動作します。

- [ファイル] を配布する場合、Workgroup Manager データベースでは、プリセットが一番上に表示されます。
- フォルダ を配布する場合、Workgroup Manager データベースでは、フォルダの内容が一番上に表示されます。フォルダの名前自体は表示されません。
- 配布フォルダにサブフォルダがある場合、これらのサブフォルダが表示されます。

例:

この例では、1ファイル、2フォルダを配布する必要があります。

以下の画像の上部は該当するフォルダとファイルを示します。画像の下部は、PitStopユーザーにとって、PitStop Workgroup Managerがどのように類似しているのかを示します。



- 1つのファイルPDF_X-4 plus.pppはPitStop Workgroup Managerデータベースの最上位にあります。
- Ghent Workgroupフォルダと#####フォルダは表示されませんが、サブフォルダ(GWG、#####、#####)がPitStop Workgroup Managerのサブレベルになります。
- PDF to Web v3.0.ppp (#####のルート) はPitStop Workgroup Managerデータベースの最上位に配置されます。

2.3.2. ユーザーの設定



注: ユーザー（とグループ）の設定は、プリセットを配布する場合にだけ必要です。Workgroup Managerだけを使用してPitStopライセンスを管理する場合、ユーザーを設定する必要はありません。

PitStop Workgroup ManagerがPitStop Proプリセットを管理するすべてのユーザーを指定する必要はありません。特定のユーザーを指定して、それらの PitStop Pro のプリセット設定が PitStop Workgroup Manager によって影響を受けないものと設定することができます。この場合、グループを設定するときに、すべてのユーザー（「全員」を選択）を含め、これらの特定のユーザーを除外します。

Workgroup Managerでユーザーを設定する手順

1. ユーザータブに切り替えます。

2. ユーザーを追加する手順

- a.  をクリックします。
- b. 追加するユーザー名を、スペース、カンマ、またはセミコロンで区切って入力します。
 - これはネットワークにログインするときのユーザー名です。
 - ユーザー名にスペース、カンマまたはセミコロンが含まれている場合は、それらの文字の前にバックスラッシュを入力して区切り文字と認識されないようにすることができます。例えば、「John\ Smith」です。
- c. [OK] をクリックします。
ユーザー（とログイン名と表示名の両方）はユーザータブにアルファベット順に一覧表示されます。

3. 必要時応じて、1つまたは複数のユーザーを削除するには、それらをリストで選択して  をクリックします。



注: これは、PitStop Workgroup Manager に現在接続している、または最近接続していたユーザーを追加するのに簡単に使用できます。[監視]タブに切り替えるには、該当するユーザーを右クリックして、ユーザーリストに追加を選択します。詳細については、[PitStop Workgroup Manager のユーザーの監視](#) 21 ページのを参照してください。

2.3.3. グループの設定



注: グループ（とユーザー）の設定は、プリセットを配布する場合にだけ必要です。Workgroup Manager だけを使用して PitStop ライセンスを管理する場合、グループを設定する必要はありません。

グループの設定の手順は以下のとおりです。

- グループの名前を選択する。
- グループに属するユーザーを定義する。「全員」を含め、一部の特定のユーザーを除外するか、ユーザーの特定のセットまたはユーザーのグループを含めることができます。
- グループのプリセット配布を設定する。

プリセット配布はユーザーレベルではなく、グループレベルで実行されます。特定のプリセットが1つのユーザー用であっても、特定の1つのユーザーのグループを作成する必要があります。

Workgroup Manager でグループを設定する手順

1. グループタブに切り替えます。
2. グループを作成するには、次の手順を実行します。
 - a.  をクリックします。

あるいは、 (複製) を選択してクリックし、既存のグループのコピーを作成して開始できます。
これで、グループ管理エディタが開きます。
 - b. グループのわかりやすい名前を入力します。
 - c. [グループに追加するユーザーを定義します。](#)

- d. プリセット配布を設定します。
 - e. [OK] をクリックします。
3. グループを変更するには、グループをダブルクリックするか、グループを選択して  (編集) をクリックします。
これで、グループ管理エディタが開きます。詳細については、[グループに追加するユーザーの定義](#)と[プリセット配布の設定](#)を参照してください。
4. 必要に応じてリストからグループを削除するには、グループを選択して、 (削除) をクリックします。

2.3.3.1. グループ内のユーザーを定義する

グループ内のユーザーを定義するには次の 2 つの方法があります。

- [ユーザーを含む] を「全員」に設定して、グループに含めたくないユーザー (またはグループ) を指定する。
- [ユーザーを含む] を「これらのユーザーおよびグループ」に設定して、グループに含めたいユーザー (またはグループ) を指定する。その場合でも、含めないユーザーまたはグループを指定できます。

グループ管理エディタで含める/除外するリストを管理する手順:

1. ユーザーを追加するには、 (ユーザーの追加) をクリックします。
検索しているユーザーがリストにない場合は、ユーザータブで該当するユーザーを追加したことを確認します。
2. グループを追加するには、 (グループの追加) をクリックします。
3. 含める/除外するリストからユーザーまたはグループを削除するには、ユーザーまたはグループを選択して、 (削除) をクリックします。

2.3.3.2. プリセットの配布を設定する

グループ管理エディタの下で、設定しているグループのプリセット配布と制限を定義できます。

単一のファイルとプリセットを含むフォルダの両方を配布できます。ただし、これはPreset ManagerでPitStopユーザーに表示されるフォルダ構造に影響することに注意する必要があります。[PitStop Pro の配布プリセット 13 ページ](#)のを参照してください。配布されるファイルまたはフォルダはWorkgroup Managerを実行するサーバーに配置される必要があります。



注: **Catalina**でWorkgroup Managerを起動している場合、[Workgroup Manager](#)に対し**フルディスクアクセスを有効**にする必要があります。

プリセット配布を設定する手順

1. PitStop Workgroup Managerによってすべてのグループメンバーに配布するプリセットを定義します。
 - a. フォルダのパスをリストに追加するには、 (フォルダの追加) をクリックし、該当するフォルダを参照します。
このフォルダ内（およびそのサブフォルダ）にあるすべてのプリセットが配布されます。
 - b. プリセットファイルをリストに追加するには、 (ファイルの追加) をクリックし、該当するファイルを参照します。
 - c. ファイルまたはフォルダへのパスをリストから削除するには、選択して、 (削除) をクリックします。
 - d. ファイルまたはフォルダへのパスを再定義するには、 (編集) をクリックして、正しいファイルまたはフォルダを参照します。
2. 制限を設定する対象とするプリセットの種類を選択します。
例えば、アクションリストを選択する場合、グループのユーザーはPitStop Workgroup Managerで配布されたアクションリストにのみアクセスできます。すべての標準およびローカルのアクションリストは非表示になります。

更新の確認

5分間隔で、Workgroup Managerは、サーバーのプリセットが変更されたかどうかを確認します。この場合、更新されたバージョンがユーザーに配布されます。

次のように、2つのチェックの間隔を変更したり、チェックを無効にしたりできます（プリセットを更新しない場合）。

1. [編集] > [環境設定] > [間隔] の順にクリックします。
2. 必要に応じて、この環境設定を修正します。
 - 間隔を変更するには、...分間隔で配信用のプリセットを含むフォルダの変更を確認するが選択されていることを確認し、任意の分を入力します。
 - チェックを無効にするには、...分間隔で配信用のプリセットを含むフォルダの変更を確認するチェックボックスをオフにします。

3. Workgroup Manager用のPitStop Proの設定

PitStop Proを設定し、Workgroup Managerで使えるようにするには、次の手順が必要です。

- PitStop Proのインストール（ワークグループのすべてのユーザーのコンピュータ）。
- ワークグループのPitStop Proの各コピーを設定し、Workgroup Managerのライセンスを使用する。

3.1. PitStop Pro のインストール

Workgroup Manager経由でPitStop Proを使用するワークグループのすべてのユーザーのコンピュータには、PitStop Proをインストールする必要があります。



注: PitStop Proは Adobe Acrobat Professional用のプラグインです。PitStop Proをインストールする前に、Adobe Acrobatが終了していることを確認します。

PitStop Pro をインストールする手順

1. Enfocus Web サイトから PitStop Pro をダウンロードします。
URL は購入時に受け取る電子メールに記載されています。
2. インストーラをダブルクリックします。
3. 画面に表示されるインストールの指示に従います。

3.2. Workgroup Managerのフローティングライセンスを使用するようにPitStop Proを設定する

はじめに:Workgroup Managerのフローティングライセンスがアクティベートされていることを確認します（[Workgroup ManagerのPitStop Proライセンスのアクティベート 5 ページ](#)のを参照）。そうでないと、PitStopはライセンスを検索しないため、ユーザーは使用できません。

PitStopがEnfocus PitStop Workgroup Managerのフローティングライセンスを使用することを確認する手順

1. PitStop Proで、PitStop Pro環境設定を開きます。
 - Windowsで、編集 > 環境設定 > **Enfocus PitStop Pro**を選択します。
 - Macで、**Acrobat** > 環境設定 > **Enfocus PitStop Pro**を選択します。
2. [接続] カテゴリを開きます。
3. Enfocus PitStop Workgroup Manager を実行しているコンピュータのアドレスを入力します。

- ・ サーバーの選択をクリックして、検出されたWorkgroup Managerのいずれかを選択するか、
- ・ IPアドレスまたはサーバー名を入力します。



注: ライセンスサーバーのIPアドレスは、Workgroup Managerのステータスバーにあります。選択すると、アドレステキストボックスにコピーして貼り付けることができます。

4. コンピュータがデフォルトポート以外のポートからアクセスされる場合は、デフォルトポートを使用を無効にし、ライセンスサーバー（PitStop Proライセンスを検証するサービス）とWorkgroup Manager（Presetsで配布されるサービス）の両方で使用されるポート番号を入力します。Workgroup ManagerのポートはWorkgroup Managerのステータスバーにあります。PitStop Workgroup Managerのポートは、[サーバーの選択]（前の手順を参照）を使用してサーバーアドレスを入力したときに、自動的に入力されます。

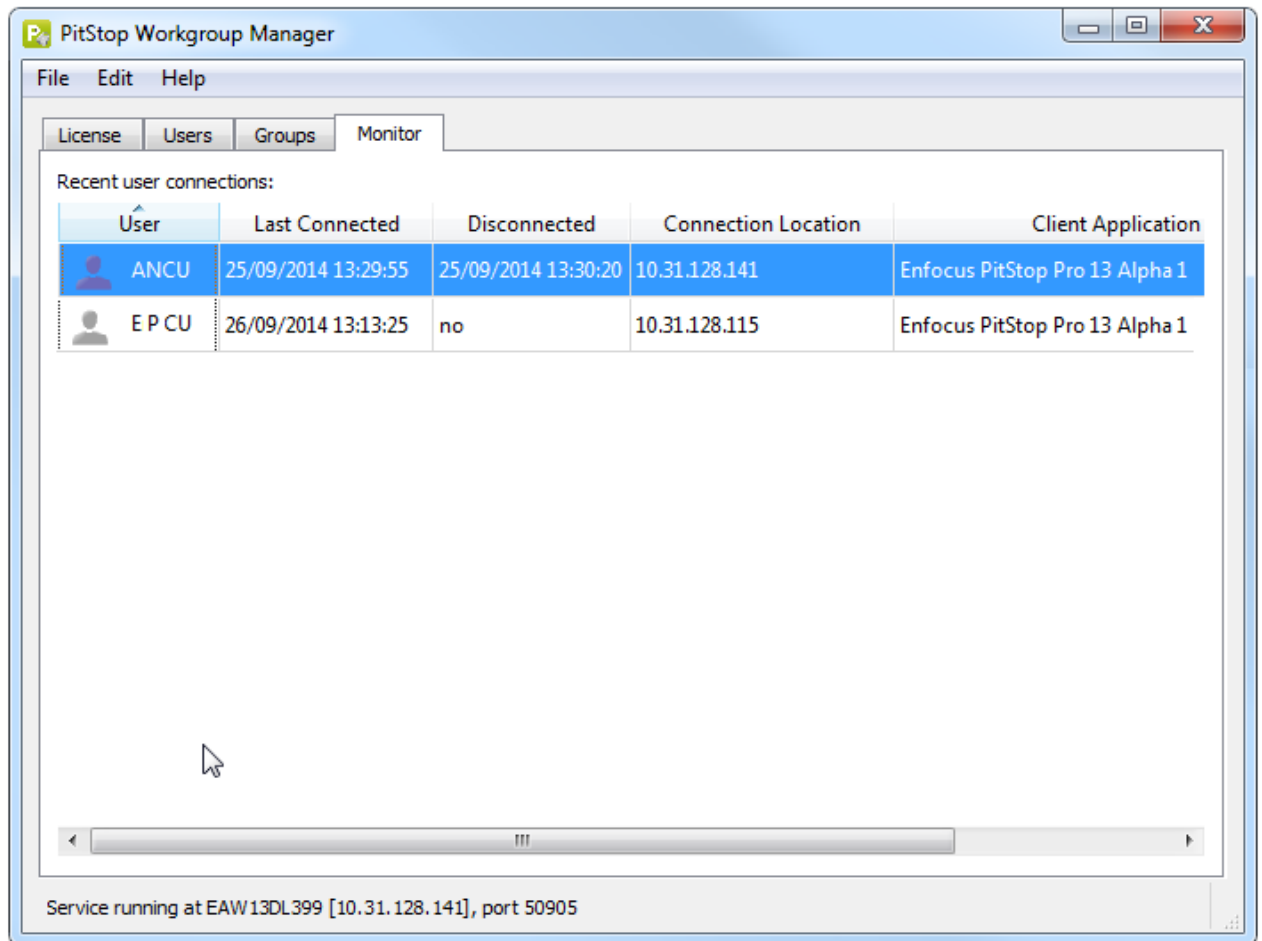
5. [OK] をクリックします。

PitStop Workgroup Manager に利用可能なフローティング ライセンスがある場合、そのライセンスの1つが使用されることになります。PitStop Pro を開始するたびに、フローティングライセンスが要求されます。

フローティングライセンスは PitStop Pro を閉じたとき、またはライセンスサーバーのアドレスを変更したときに、解除されます。

4. PitStop Workgroup Manager のユーザーの監視

[監視] タブで、PitStop Workgroup Manager に最近接続したユーザーの概要を知ることができます。



各ユーザーの表示項目は次の通りです。

- ユーザー名（ユーザーネットワークログイン）
- ユーザーの前回の接続日時
- 接続ステータス（接続済みかどうか）
- ユーザーが接続するWorkgroup ManagerのIPアドレス
- 接続済みユーザーのPitStopバージョン



注: 古いバージョンのPitStop Pro（12以前）のユーザーがWorkgroup Managerに接続すると、この情報の一部が使用できない場合があります。例えば、PitStop、接続ロケーション、切断時間などです。

ユーザータブへのユーザーの追加

この画面で、コンテキストメニューから [ユーザー リストに追加] を選択すると、ユーザーをユーザータブ([ユーザーの設定 15 ページ](#)のを参照) に追加できます。

古い接続の非表示

時間間隔環境設定を作成し、古い終了した接続を表示しないようにできます。手順

1. [編集]>[環境設定]> [間隔] の順にクリックします。
2. ...時間よりも古い閉じた接続をクリーンアップを選択します。
3. 該当する時間を入力します。

5. WorkGroup Managerユーザーの切断

PitStop Proフローティングライセンスは、PitStop Pro/Adobe Acrobatが閉じていないかぎり、使用中の状態です。誰かが病気や休暇で不在で、Adobe Acrobatを閉じるのを忘れた場合、手動で該当ユーザーを切断してPitStop Proライセンスを再利用できます。

Workgroup Managerユーザーを切断する手順

1. Workgroup Managerを開きます。
2. ライセンstabを開き、該当ユーザーを選択します。
3. ユーザーを切断をクリックします。
ユーザーが最近接続していない場合は、後からもう一度やりなおす必要があることがあります。この場合、数分待ってから再試行することをお勧めします。

ユーザーが通知なくただちに切断され、別のユーザー用にライセンスが解放されます。

備考:

- Workgroup Managerからユーザーを切断しても、Adobe Acrobatの使用には影響しません。該当するユーザーは問題なくAdobe Acrobatを引き続き使用できます。
- ユーザーが切断され、PitStop Proツールを使用しようとする場合、2つの可能性があります。
 - まだフローティングライセンスが使用可能な場合、このライセンスが取得され、ユーザーは切断されたという通知なく作業を続行できます。ライセンスタブでは、もう一度ユーザーが接続されたことが表示されます。
 - フローティングライセンスが使用できない場合、警告が表示され、ユーザーはPitStop Proを使用できません。
- 複数のユーザーが異なるバージョンのPitStop Proを同じコンピュータで使用している場合、1回ですべて切断されます。個別に切断することはできません。ただし、必要に応じて、意図せず切断されたユーザーは直後に再接続できます（使用可能な十分なライセンスがある場合）。

6. 付録

6.1. Workgroup Manager に対しフルディスクアクセスを有効にする（Catalina）

Catalina で Workgroup Manager を起動している場合、Workgroup Manager に対しフルディスクアクセスを有効にする必要があります。有効にしないと、プリセットを配布できません。

次の手順に従います。

1. [システム環境設定]を開き、[セキュリティとプライバシー]を選択します。
2. [プライバシー]タブに切り替えます。
3. 左の列において、サービス一覧から[フルディスクアクセス]を選択します。
4. 左下隅のロックアイコンをクリックし、必要に応じて（管理者）パスワードを入力します。[ロックを解除]をクリックします。
5. 次のいずれかを実行します。
 - 「+」 ボタンをクリックし、Workgroup Manager アプリを選択してから[開く]をクリック。または
 - Workgroup Manager アプリを右のフィールドにドラッグアンドドロップ。

Workgroup Manager アプリは、次の場所にあります。Applications/Enfocus/Enfocus PitStop Workgroup Manager <#####>

6. [今すぐ終了]をクリックします。

6.2. 追加ライセンス機能

6.2.1. ライセンスの修復

ライセンスは、コンピュータ内のハードウェアの識別特性に関連付けられます。ハードウェアを大幅に変更する場合、ライセンスが破損する恐れがあります（例えば、メモリを追加し、ハードドライブがクラッシュして、さらにネットワーク カードが破損した場合など）。

コンピュータのハードウェアの要素が 3 つ以上同時に変更される場合、ライセンスは無効化され、破損していることを宣言されます。

ライセンスのアクティベートおよびアクティベートの解除と同様に、修復手順はオンラインまたはオフラインで行えます。

6.2.1.1. Workgroup Manager の修復(オンライン)

Workgroup Managerを修復する手順

1. Workgroup Managerの[ライセンス]タブで、[修復]をクリックします。
この操作により、[**Enfocus** ソフトウェア修復] ダイアログが表示されます。
2. [オフラインモード] ダイアログが表示されます。
3. 修復をクリックします。
システムがEnfocus Webサーバーと通信し、ライセンスを修復します。うまく行かない場合は Enfocus サポートポータル (<http://www.enfocus.com/en/supportportal>) から Enfocus にお問い合わせください。
4. [閉じる]をクリックします。

6.2.1.2. Workgroup Manager の修復(オフライン)

Workgroup Managerがインストールされているオフラインシステムの他に、Enfocus Web サーバーと通信するために、インターネットに接続したシステムが必要です。

Workgroup Managerを修復する手順

1. Workgroup Managerのあるオフラインシステム:
 - a. Workgroup Managerの[ライセンス]タブで、[修復]をクリックします。
この操作により、[**Enfocus** ソフトウェア修復] ダイアログが表示されます。
 - b. [オフラインモード]オプションを有効にします。
 - c. 修復をクリックします。
新しいダイアログ ボックスが表示されます。
 - d. [ステップ1] で [保存]をクリックします。
Workgroup Manager がファイルrequestrepair.xmlを作成します。
2. requestrepair.xmlをオンラインシステムでできるようにします。
例：requestrepair.xmlをUSBスティックにコピーし、USBをオンラインシステムに接続します。
3. オンラインシステム:
 - a. <http://www.enfocus.com/products/activation?lang=en> にアクセスします。
 - b. requestrepair.xmlをアップロードし、[続行]をクリックします。
 - c. Enfocus IDパスワードを入力し、[続行]をクリックします。
 - d. [続行] をクリックして確認します。
Enfocus Web サーバーによってresponse.xmlが生成されます。
 - e. ファイルをダウンロードします。
4. Workgroup Managerのあるオフラインシステム:

- a. ステップ2でresponse.xmlをアップロードします。
- b. 修復をクリックします。
Workgroup Managerが修復されます。うまく行かない場合は Enfocus サポートポータル (<http://www.enfocus.com/en/supportportal>) から Enfocus にお問い合わせください。
- c. [閉じる]をクリックします。

6.2.2. ライセンスをアクティベート解除する

ライセンスをアクティベートする場合と同様に、ライセンスのアクティベーション解除はオンラインでもオフラインでも実行できます。ライセンスを別のコンピューターに移動する前には、アクティベート解除する必要があります。

6.2.2.1. Workgroup Manager をアクティベート解除する(オンライン)

Workgroup Managerをアクティベート解除する

1. Workgroup Managerのライセンスタブで、アクティベート解除をクリックします。
[Enfocus ソフトウェアアクティベート解除] ダイアログが表示されます。
2. [オフラインモード]オプションを無効にします。
3. アクティベーション解除中にライセンス情報を書き出しオプションを有効にします。
ライセンスファイルをダウンロードできるようになるため、別のシステムで再有効化できます。
4. [アクティベート解除] をクリックします。
5. ダウンロード場所を参照し、[保存] をクリックします。
Workgroup Manager がライセンスファイルLicensesBackup.htmlを作成します。Workgroup Managerがアクティベート解除されます。
6. [閉じる]をクリックします。

6.2.2.2. Workgroup Manager をアクティベート解除する(オフライン)

Workgroup Managerがインストールされているオフラインシステムの他に、Enfocus Web サーバーと通信するために、インターネットに接続したシステムが必要です。

Workgroup Managerをアクティベート解除する

1. Workgroup Managerのあるオフラインシステム:
 - a. Workgroup Managerの[ライセンス]タブで、[アクティベート解除]をクリックします。
[Enfocus ソフトウェアアクティベート解除] ダイアログが表示されます。
 - b. [オフラインモード]オプションを有効にします。
 - c. アクティベーション解除中にライセンス情報を書き出しオプションを有効にします。

ライセンスファイルをダウンロードできるようになるため、別のシステムで再有効化できます。

- d. [アクティベート解除] をクリックします。
 - e. ダウンロード場所を参照し、[保存] をクリックします。
Workgroup ManagerはライセンスファイルLicensesBackup.htmlを作成し、新しいダイアログボックスを開きます。
 - f. [ステップ1] で [保存] をクリックします。
Workgroup Manager がファイルrequestdeactivate.xmlを作成します。
2. requestdeactivate.xmlをオンラインシステムで使用できるようにします。
- 例： requestdeactivate.xmlをUSBスティックにコピーし、USBをオンラインシステムに接続します。
3. オンラインシステム:
- a. <http://www.enfocus.com/products/activation?lang=en> にアクセスします。
 - b. requestdeactivate.xmlをアップロードし、[続行] をクリックします。
 - c. [続行] をクリックして確認します。
Enfocus Web サーバーによって deactivation-response.xml が生成されます。
 - d. ファイルをダウンロードします。
4. Workgroup Managerのあるオフラインシステム:
- a. ステップ2で deactivation-response.xml をアップロードします。
 - b. [アクティベート解除] をクリックします。
Workgroup Managerがアクティベート解除されます。
 - c. [閉じる] をクリックします。

6.2.3. コンピューター間でライセンスを移動する

コンピューター間でライセンスを移動するには、次の手順を実行します。

1. 対象のライセンスを今後使用しないコンピューターで、ライセンスをアクティベート解除します。
「[ライセンスをアクティベート解除する](#) 26 ページの」を参照してください。
2. 対象ライセンスを使用する予定のコンピューターに、プロダクト キー ファイルをコピーします。
3. ライセンスを取得するコンピューターで、このプロダクト キー ファイルを使用してライセンスをアクティベートします。
「[ライセンスのアクティベート](#)」を参照してください。

6.3. ファイアウォール設定

6.3.1. プリセット配布とファイアウォール設定

Workgroup Manager Serverタスクは、プリセット配布を管理し、以下のポートを使用してネットワークのPitStop Proと通信できないようにする必要があります。

Workgroup Managerサービスの場所：

- **Windows:** C:\Program Files (x86)\Enfocus\Enfocus PitStop Workgroup Manager 12\Resources\WorkgroupManagerServer.exe
- **Mac:** /Applications/Enfocus/Enfocus PitStop Workgroup Manager 12/PitStop Workgroup Manager.app/Contents/Resources/WorkgroupManagerServer

ポート：通信ポートの範囲は50905～50910です。（下部のステータスバーに）Workgroup manager UIの正確なポートが表示されます。

6.3.2. ライセンス配布のファイアウォール設定

ライセンスサーバーは、Workgroup Managerで使用および配布されるライセンスを管理します。ライセンスサーバーはネットワーク上のWorkgroup ManagerとすべてのPitStopのコピーと通信できる必要があります。

ライセンスサーバーは次のプロセスから構成されます。

- **lmgrd.exe/app**。27000～27009の範囲の空きポートを使用してリスニングします。
- **esko.exe/app**。動的ポートの接続を使用してリスニングします。esko.exe/appで使用されるポートはlmgrd.exe/appにとって既知のポートです。
- （レガシー） **barco.exe/app**。Esko/Enfocusレガシー製品以外のesko.exeと似ています。

ライセンスサーバープロセスの場所:

- **Windows:**
 - C:\Enfocus\bg_prog_system_v010\bin_ix86\esko.exe
 - C:\Enfocus\bg_prog_system_v010\bin_ix86\lmgrd.exe
- **Mac:**
 - /Library/Application Support/FLEXnet Publisher/Manager/11.12.0/esko
 - /Library/Application Support/FLEXnet Publisher/Manager/11.12.0/lmgrd

パスのバージョン番号(11.12.0)は、使用されているFlexライブラリのバージョンを示します。この番号は、Workgroup Manager とライセンスサーバーのバージョンによって異なります。

構成の注意：

ファイアウォールを使用する場合：

1. 前述のライセンスサーバープロセスの送信通信を許可するファイアウォールを構成します。
2. ライセンスサーバーの応答確認を行い、ICMPトラフィックがPitStop Proを実行するシステムからライセンスサーバーまでの間で許可されているかどうかを確認めます。
 - ・ サーバーに到達できる場合は、ICMPトラフィックが許可されています。この処理のステップ3をスキップできます。
 - ・ サーバーに到達できない場合は、ICMPが、ライセンスサーバーが実行されているシステムのファイアウォールによってブロックされています。
3. **ICMPを許可するようにファイアウォール設定を変更してください。**

外部および内部ファイアウォールがある場合(**Workgroup Manager**を実行するシステムと**PitStop Pro**を実行するシステム間のファイアウォール)、ポートクラッシュを回避するため、ライセンスサーバーには静的ポートを構成することをお勧めします。「**静的ポートの設定 31** ページの」を参照してください。

6.3.2.1. ICMPの許可 (すべてのプラットフォーム)

ライセンスサーバーの応答確認ができない場合、ICMPトラフィックがファイアウォール設定によってブロックされている可能性があります。これらの設定を修正する必要があります。修正しないと、Workgroup Managerライセンスを使用して、PitStop Proを実行できません。

これは、PitStop Pro がICMPを使用して、ライセンスサーバーに接続できるかどうかを確認するためです。PitStop ProはICMPエコー要求をWorkgroup Managerを実行しているサーバーに送信します。このサーバーはエコー応答に応答すると想定されます。ただし、ICMPエコー要求はファイアウォール設定によってブロックされるため、サーバーは応答できず、PitStopユーザーは要求タイムアウトエラーを受信します。このシナリオを避けるには、Workgroup ManagerをインストールしたサーバーでICMPを許可する必要があります。

手順については、ファイアウォールプログラムのマニュアルを参照してください。



注:

- ・ デフォルトWindowsファイアウォール設定はICMP要求をブロックします。ほとんどのWindowsユーザーはICMPを許可するための情報が必要なため、この情報については、本マニュアルで説明しています。
- ・ 一部のファイアウォールは、「ping」、「incoming ping」、「ICMP Echo Reply」、「Anonymous Internet Request」などの他の名前を使用して、ICMPを参照しています。

ICMPの有効化 (Windows 7)

デフォルトでは、ICMPはデフォルトWindowsファイアウォール設定でブロックされています。通信を許可するには、ICMPエコー要求の受信ルールを作成する必要があります。

ICMPを許可するには

1. コントロールパネルを開き、ネットワークと共有センターを選択します。
2. 画面の左下部分で、**Windows**ファイアウォールをクリックします。
ファイアウォールが構成されたら、Windowsファイアウォール状態がオンになります。

3. 画面の左下部分で、詳細設定をクリックします。
4. 画面の左上で、受信ルールをクリック、コンテキストメニューから新しいルールを選択します。
5. カスタムを選択し、次へをクリックします。
6. すべてのプログラムが選択されていることを確認し、次へをクリックします。
7. プロトコルタイプリストから、**ICMPv4**を選択し、次へをクリックします。
ICMPv4はPingコマンドのプロトコルです。
8. ネットワーク内（ローカル）システムとネットワーク外（リモート）システムで該当するオプションを選択します。
 - すべてのシステムとの通信を許可するには、すべての**IP**アドレスを選択します。これは、**ICM**エコー要求がすべてのコンピュータから受信できることを意味します。
 - 1つ以上の特定のシステムとだけ通信を許可するには、これらの**IP**アドレスを選択し、許可された**IP**アドレスを入力します。これは、これらのコンピュータの**ICM**エコー要求だけが受信されることを意味します。
9. [次へ] をクリックします。
10. 接続を許可を選択し、次へをクリックします。
11. 特定のタイプのネットワークにこのルールを適用するには、該当するオプション（ドメイン、プライベート、パブリック）を選択し、次へをクリックします。
12. 作成したルールにわかりやすい名前を入力します。例えば、「**ICM**エコー要求の有効化」にします。完了をクリックします。
受信ルールのリストに新しいルールが表示されます。

ICMPの有効化 (Windows 8)

デフォルトでは、**ICMP**はデフォルトWindowsファイアウォール設定でブロックされています。通信を許可するには、**ICMP**エコー要求の受信ルールを作成する必要があります。

ICMPを許可するには

1. コントロールパネルを開きます。
2. その他の設定を選択します。
3. システムとセキュリティをクリックします。
4. **Windows**ファイアウォールリンクを選択します。
5. 左のペインで詳細設定を選択します。
6. 画面の左上部分で、受信ルールをクリックします。
7. 受信ルールのリストで、ファイルとプリンタ共有(エコー要求 - **ICMPv4-In**)を検索します。
2つのルールがあります。1つはプライベートおよびパブリックネットワークロケーションに適用され、もう1つはドメインネットワークロケーションに適用されます。

8. 該当するルールを右クリックし、ルールの有効化を選択します。
有効化されたルールが緑になります。

6.3.2.2. 静的ポートの設定

静的ポートを設定する手順

1. サーバーに到達できることを確認するには、ライセンスサーバーが実行中のシステムの応答確認を行います。
確認できない場合は、ファイアウォール設定を変更しなければならない可能性があります。[ICMPの許可（すべてのプラットフォーム）](#) 29 ページのを参照してください。
2. licenses_e.dat ファイルを探します。
ファイルパス：
 - **Windows:** C:\Enfocus\lbg_data_system_v010\licenses_e.dat
 - **Mac:** /Library/Application Support/FLEXnet Publisher/Manager/License File/licenses.dat
3. テキストエディタでファイルを開き、次のように内容を変更します。

```
SERVER LICENSESERVER ANY
DAEMON esko
```

次のようになります。

```
SERVER LICENSESERVER ANY 27005
VENDOR esko port=26999
DAEMON esko
```

27005は任意の静的lmgrd.exeポート、26999はesko.exeデーモンの任意のポートです。

4. ファイルを保存します。
次の手順はWindowsの場合にだけ必要です。Macユーザーは省略できます。
5. システムにlicenses_b.datファイルがあるかどうか確認します。これは、古いbarco.exe (esko.exeと似ていますが、レガシー製品用) が設定でサポートされていることを示します。この場合、手順の次のステップに進みます。そうでない場合、次の2つのステップを省略できます。
ファイルパス（ステップ1と同じフォルダ）：C:\Enfocus\lbg_data_system_v010\licenses_b.dat
6. ファイルを開き、内容を次のように変更します。

```
SERVER LICENSESERVER ANY
DAEMON barco
```

次のようになります。

```
SERVER LICENSESERVER ANY 27005
VENDOR esko port=26998
DAEMON barco
```

27005はステップ2と同じ静的Imgrd.exeポートで、26998はbarcoデーモンの任意のポートです。これは、前の部分のlicenses_e.datファイルのeskoベンダーデーモンで使用されるポートとは異なります。

7. ファイルを保存します。

7. サードパーティのライセンス情報

This product includes lzw-ab.

Copyright (c) David Bryant
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * Neither the name of Conifer Software nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes Botan.

Copyright (C) 1999-2023 The Botan Authors
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions, and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions, and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes ICC Profiles.

Some ICC Profiles were created by FFEI Ltd. (www.ffei.co.uk) using Fujifilm ColourKit Profiler Suite (www.colourprofiling.com)

This product includes ICC Profiles.

Some ICC profiles are copyright (C) by European Color Initiative, www.eci.org

This product includes ICC Profiles.

Some ICC profiles are copyright (C) of WAN-IFRA, www.wan-ifra.org

This product includes ICC Profiles.

Some ICC profiles are copyright (C) IDEAlliance(R). G7(R), GRACol(R) and SWOP(R) are all registered trademarks of IDEAlliance(C).

This product includes PANTONE Color Libraries.

PANTONE® and other Pantone trademarks are the property of Pantone LLC. Pantone is a wholly owned subsidiary of X-Rite, Incorporated.

This product includes curl.

COPYRIGHT AND PERMISSION NOTICE

Copyright (c) 1996 - 2024, Daniel Stenberg, <daniel@haxx.se>, and many contributors, see the THANKS file.

All rights reserved.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Except as contained in this notice, the name of a copyright holder shall not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealings in this Software without prior written authorization of the copyright holder.

This product includes LibTIFF.

Copyright (c) 1988-1997 Sam Leffler
Copyright (c) 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

This product includes FreeType.

Portions of this software are copyright (C) 2014 The FreeType Project (www.freetype.org) licensed under the Freetype License. All rights reserved.

This product includes gSOAP.

EXHIBIT B.

Part of the software embedded in this product is gSOAP software.
Portions created by gSOAP are Copyright (C) 2001-2007 Robert A. van Engelen, Genivia inc. All Rights Reserved.

THE SOFTWARE IN THIS PRODUCT WAS IN PART PROVIDED BY GENIVIA INC AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes ICU.

Copyright (c) 1991-2023 Unicode, Inc. All rights reserved.
Distributed under the Terms of Use in <https://www.unicode.org/copyright.html>.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of the Unicode data files and any associated documentation (the "Data Files") or Unicode software and any associated documentation (the "Software") to deal in the Data Files or Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, and/or sell copies of the Data Files or Software, and to permit persons to whom the Data Files or Software are furnished to do so, provided that either
(a) this copyright and permission notice appear with all copies of the Data Files or Software, or
(b) this copyright and permission notice appear in associated Documentation.

THE DATA FILES AND SOFTWARE ARE PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS.
IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR HOLDERS INCLUDED IN THIS NOTICE BE LIABLE FOR ANY CLAIM, OR ANY SPECIAL INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THE DATA FILES OR SOFTWARE.

Chinese/Japanese Word Break Dictionary Data (cjdict.txt)

```
# The Google Chrome software developed by Google is licensed under
# the BSD license. Other software included in this distribution is
# provided under other licenses, as set forth below.
#
# The BSD License
# http://opensource.org/licenses/bsd-license.php
# Copyright (C) 2006-2008, Google Inc.
#
# All rights reserved.
#
# Redistribution and use in source and binary forms, with or without
# modification, are permitted provided that the following conditions are met:
#
# Redistributions of source code must retain the above copyright notice,
# this list of conditions and the following disclaimer.
#
# Redistributions in binary form must reproduce the above
# copyright notice, this list of conditions and the following
```

```

# disclaimer in the documentation and/or other materials provided with
# the distribution.
# Neither the name of Google Inc. nor the names of its
# contributors may be used to endorse or promote products derived from
# this software without specific prior written permission.
#
#
# THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND
# CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES,
# INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF
# MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE
# DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE
# LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR
# CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF
# SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR
# BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF
# LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING
# NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS
# SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
#
#
# The word list in cjdict.txt are generated by combining three word lists
# listed below with further processing for compound word breaking. The
# frequency is generated with an iterative training against Google web
# corpora.
#
# * Libtabe (Chinese)
#   - https://sourceforge.net/project/?group\_id=1519
#   - Its license terms and conditions are shown below.
#
# * IPADIC (Japanese)
#   - http://chasen.aist-nara.ac.jp/chasen/distribution.html
#   - Its license terms and conditions are shown below.
#
# -----COPYING.libtabe ---- BEGIN-----
#
# /*
#  * Copyright (c) 1999 TaBE Project.
#  * Copyright (c) 1999 Pai-Hsiang Hsiao.
#  * All rights reserved.
#  *
#  * Redistribution and use in source and binary forms, with or without
#  * modification, are permitted provided that the following conditions
#  * are met:
#  *
#  * . Redistributions of source code must retain the above copyright
#  *   notice, this list of conditions and the following disclaimer.
#  * . Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
#  *   notice, this list of conditions and the following disclaimer in
#  *   the documentation and/or other materials provided with the
#  *   distribution.
#  * . Neither the name of the TaBE Project nor the names of its
#  *   contributors may be used to endorse or promote products derived
#  *   from this software without specific prior written permission.
#  *
#  * THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS
#  * "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT
#  * LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS
#  * FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE
#  * REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT,
#  * INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES
#  * (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR
#  * SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
#  * HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT,
#  * STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)
#  * ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED
#  * OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
#  */
#
# /*
#  * Copyright (c) 1999 Computer Systems and Communication Lab,
#  *                               Institute of Information Science, Academia
#  *                               Sinica. All rights reserved.
#  *
#  *
#  * Redistribution and use in source and binary forms, with or without
#  * modification, are permitted provided that the following conditions
#  * are met:

```

```

# *
# * . Redistributions of source code must retain the above copyright
# * notice, this list of conditions and the following disclaimer.
# * . Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
# * notice, this list of conditions and the following disclaimer in
# * the documentation and/or other materials provided with the
# * distribution.
# * . Neither the name of the Computer Systems and Communication Lab
# * nor the names of its contributors may be used to endorse or
# * promote products derived from this software without specific
# * prior written permission.
# *
# * THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS
# * "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT
# * LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS
# * FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE
# * REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT,
# * INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES
# * (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR
# * SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
# * HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT,
# * STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)
# * ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED
# * OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
# */
#
# Copyright 1996 Chih-Hao Tsai @ Beckman Institute,
# University of Illinois
# c-tsai4@uiuc.edu http://casper.beckman.uiuc.edu/~c-tsai4
#
# -----COPYING.libtabe-----END-----
#
# -----COPYING.ipadic-----BEGIN-----
#
# Copyright 2000, 2001, 2002, 2003 Nara Institute of Science
# and Technology. All Rights Reserved.
#
# Use, reproduction, and distribution of this software is permitted.
# Any copy of this software, whether in its original form or modified,
# must include both the above copyright notice and the following
# paragraphs.
#
# Nara Institute of Science and Technology (NAIST),
# the copyright holders, disclaims all warranties with regard to this
# software, including all implied warranties of merchantability and
# fitness, in no event shall NAIST be liable for
# any special, indirect or consequential damages or any damages
# whatsoever resulting from loss of use, data or profits, whether in an
# action of contract, negligence or other tortuous action, arising out
# of or in connection with the use or performance of this software.
#
# A large portion of the dictionary entries
# originate from ICOT Free Software. The following conditions for ICOT
# Free Software applies to the current dictionary as well.
#
# Each User may also freely distribute the Program, whether in its
# original form or modified, to any third party or parties, PROVIDED
# that the provisions of Section 3 ("NO WARRANTY") will ALWAYS appear
# on, or be attached to, the Program, which is distributed substantially
# in the same form as set out herein and that such intended
# distribution, if actually made, will neither violate or otherwise
# contravene any of the laws and regulations of the countries having
# jurisdiction over the User or the intended distribution itself.
#
# NO WARRANTY
#
# The program was produced on an experimental basis in the course of the
# research and development conducted during the project and is provided
# to users as so produced on an experimental basis. Accordingly, the
# program is provided without any warranty whatsoever, whether express,
# implied, statutory or otherwise. The term "warranty" used herein
# includes, but is not limited to, any warranty of the quality,
# performance, merchantability and fitness for a particular purpose of
# the program and the nonexistence of any infringement or violation of
# any right of any third party.
#

```

```
# Each user of the program will agree and understand, and be deemed to
# have agreed and understood, that there is no warranty whatsoever for
# the program and, accordingly, the entire risk arising from or
# otherwise connected with the program is assumed by the user.
#
# Therefore, neither ICOT, the copyright holder, or any other
# organization that participated in or was otherwise related to the
# development of the program and their respective officials, directors,
# officers and other employees shall be held liable for any and all
# damages, including, without limitation, general, special, incidental
# and consequential damages, arising out of or otherwise in connection
# with the use or inability to use the program or any product, material
# or result produced or otherwise obtained by using the program,
# regardless of whether they have been advised of, or otherwise had
# knowledge of, the possibility of such damages at any time during the
# project or thereafter. Each user will be deemed to have agreed to the
# foregoing by his or her commencement of use of the program. The term
# "use" as used herein includes, but is not limited to, the use,
# modification, copying and distribution of the program and the
# production of secondary products from the program.
#
# In the case where the program, whether in its original form or
# modified, was distributed or delivered to or received by a user from
# any person, organization or entity other than ICOT, unless it makes or
# grants independently of ICOT any specific warranty to the user in
# writing, such person, organization or entity, will also be exempted
# from and not be held liable to the user for any such damages as noted
# above as far as the program is concerned.
#
# -----COPYING.ipadic-----END-----
```

Lao Word Break Dictionary Data (laodict.txt)

```
# Copyright (C) 2016 and later: Unicode, Inc. and others.
# License & terms of use: http://www.unicode.org/copyright.html
# Copyright (c) 2015 International Business Machines Corporation
# and others. All Rights Reserved.
#
# Project: https://github.com/rober42539/lao-dictionary
# Dictionary: https://github.com/rober42539/lao-dictionary/laodict.txt
# License: https://github.com/rober42539/lao-dictionary/LICENSE.txt
#           (copied below)
#
# This file is derived from the above dictionary version of Nov 22, 2020
# -----
# Copyright (C) 2013 Brian Eugene Wilson, Robert Martin Campbell.
# All rights reserved.
#
# Redistribution and use in source and binary forms, with or without
# modification, are permitted provided that the following conditions are met:
#
# Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this
# list of conditions and the following disclaimer. Redistributions in binary
# form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and
# the following disclaimer in the documentation and/or other materials
# provided with the distribution.
#
# THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS
# "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT
# LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS
# FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE
# COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT,
# INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES
# (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR
# SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
# HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT,
# STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)
# ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED
# OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
# -----
```

Burmese Word Break Dictionary Data (burmesedict.txt)

```
# Copyright (c) 2014 International Business Machines Corporation
# and others. All Rights Reserved.
#
# This list is part of a project hosted at:
#   github.com/kanyawtech/myanmar-karen-word-lists
#
# -----
# Copyright (c) 2013, LeRoy Benjamin Sharon
# All rights reserved.
#
# Redistribution and use in source and binary forms, with or without
# modification, are permitted provided that the following conditions
# are met: Redistributions of source code must retain the above
# copyright notice, this list of conditions and the following
# disclaimer. Redistributions in binary form must reproduce the
# above copyright notice, this list of conditions and the following
# disclaimer in the documentation and/or other materials provided
# with the distribution.
#
#   Neither the name Myanmar Karen Word Lists, nor the names of its
#   contributors may be used to endorse or promote products derived
#   from this software without specific prior written permission.
#
# THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND
# CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES,
# INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF
# MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE
# DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS
# BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL,
# EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED
# TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE,
# DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON
# ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR
# TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF
# THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF
# SUCH DAMAGE.
# -----
```

Time Zone Database

ICU uses the public domain data and code derived from Time Zone Database for its time zone support. The ownership of the TZ database is explained in BCP 175: Procedure for Maintaining the Time Zone Database section 7.

```
# 7. Database Ownership
#
# The TZ database itself is not an IETF Contribution or an IETF
# document. Rather it is a pre-existing and regularly updated work
# that is in the public domain, and is intended to remain in the
# public domain. Therefore, BCPs 78 [RFC5378] and 79 [RFC3979] do
# not apply to the TZ Database or contributions that individuals make
# to it. Should any claims be made and substantiated against the TZ
# Database, the organization that is providing the IANA
# Considerations defined in this RFC, under the memorandum of
# understanding with the IETF, currently ICANN, may act in accordance
# with all competent court orders. No ownership claims will be made
# by ICANN or the IETF Trust on the database or the code. Any person
# making a contribution to the database or code waives all rights to
# future claims in that contribution or in the TZ Database.
```

Google double-conversion

Copyright 2006-2011, the V8 project authors. All rights reserved. Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided

with the distribution.
* Neither the name of Google Inc. nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

File: aclocal.m4 (only for ICU4C)
Section: pkg.m4 - Macros to locate and utilise pkg-config.

Copyright (c) 2004 Scott James Remnant <scott@netsplit.com>.
Copyright (c) 2012-2015 Dan Nicholson <dbn.lists@gmail.com>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place - Suite 330, Boston, MA 02111-1307, USA.

As a special exception to the GNU General Public License, if you distribute this file as part of a program that contains a configuration script generated by Autoconf, you may include it under the same distribution terms that you use for the rest of that program.

(The condition for the exception is fulfilled because ICU4C includes a configuration script generated by Autoconf, namely the `configure` script.)

File: config.guess (only for ICU4C)

This file is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 3 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, see <<https://www.gnu.org/licenses/>>.

As a special exception to the GNU General Public License, if you distribute this file as part of a program that contains a configuration script generated by Autoconf, you may include it under the same distribution terms that you use for the rest of that program. This Exception is an additional permission under section 7 of the GNU General Public License, version 3 ("GPLv3").

(The condition for the exception is fulfilled because ICU4C includes a configuration script generated by Autoconf, namely the `configure` script.)

File: install-sh (only for ICU4C)

Copyright 1991 by the Massachusetts Institute of Technology

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of M.I.T. not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. M.I.T. makes no representations about the suitability of this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.

This product includes JBIG2Lib.

Portions of this product copyrights (C) 2002 Glyph & Cog, LLC.

This product includes JPEGLib.

This software is copyright (C) 1991-2016, Thomas G. Lane, Guido Vollbeding.
All Rights Reserved.

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

This product includes Little CMS.

Little CMS
Copyright (c) 2023 Marti Maria Saguer

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

This product includes libxml2.

Copyright (C) 1998-2012 Daniel Veillard. All Rights Reserved.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

This product includes IP*Works!.

Copyright (c) 2017 /n software inc. - All rights reserved.

DISCLAIMER OF WARRANTY. THE LICENSED SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. FURTHER, /N SOFTWARE SPECIFICALLY DOES NOT WARRANT, GUARANTEE, OR MAKE ANY REPRESENTATIONS REGARDING THE USE, OR THE RESULTS OF THE USE, OF THE LICENSED SOFTWARE OR DOCUMENTATION IN TERMS OF CORRECTNESS, ACCURACY, RELIABILITY, CURRENTNESS, OR OTHERWISE. THE ENTIRE RISK AS TO THE RESULTS AND PERFORMANCE OF THE LICENSED SOFTWARE IS ASSUMED BY YOU. NO ORAL OR WRITTEN INFORMATION OR ADVICE GIVEN BY /N SOFTWARE OR ITS EMPLOYEES SHALL CREATE A WARRANTY OR IN ANY WAY INCREASE THE SCOPE OF THIS WARRANTY, AND YOU MAY NOT RELY ON ANY SUCH INFORMATION OR ADVICE. FURTHER, THE LICENSED SOFTWARE IS NOT FAULT-TOLERANT AND IS NOT DESIGNED, MANUFACTURED OR INTENDED FOR USE OR RESALE AS ON-LINE CONTROL EQUIPMENT IN HAZARDOUS ENVIRONMENTS REQUIRING FAIL-SAFE PERFORMANCE, SUCH AS IN THE OPERATION OF NUCLEAR FACILITIES, AIRCRAFT NAVIGATION OR COMMUNICATION SYSTEMS, AIR TRAFFIC CONTROL, DIRECT LIFE SUPPORT MACHINES, OR WEAPONS SYSTEMS, IN WHICH THE FAILURE OF THE LICENSED SOFTWARE COULD LEAD DIRECTLY TO DEATH, PERSONAL INJURY, OR SEVERE PHYSICAL OR ENVIRONMENTAL DAMAGE ("HIGH RISK ACTIVITIES"). /N SOFTWARE AND ITS SUPPLIERS SPECIFICALLY DISCLAIM ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTY OF FITNESS FOR HIGH RISK ACTIVITIES.

LIMITATION ON LIABILITY. TO THE MAXIMUM EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW, IN NO EVENT WILL /N SOFTWARE'S TOTAL AGGREGATE AND CUMULATIVE LIABILITY TO YOU FOR ANY AND ALL CLAIMS OF ANY KIND ARISING HEREUNDER EXCEED THE AMOUNT OF LICENSE FEES ACTUALLY PAID BY YOU FOR THE LICENSED SOFTWARE GIVING RISE TO THE CLAIM IN THE TWELVE MONTHS PRECEDING THE CLAIM. /N SOFTWARE'S LICENSORS AND THEIR SUPPLIERS SHALL HAVE NO LIABILITY TO YOU FOR ANY DAMAGES SUFFERED BY YOU OR ANY THIRD PARTY AS A RESULT OF USING THE LICENSED SOFTWARE, OR ANY PORTION THEREOF. NOTWITHSTANDING THE FOREGOING, IN NO EVENT SHALL /N SOFTWARE, ITS LICENSORS, OR ANY OF THEIR RESPECTIVE SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY LOST REVENUE, PROFIT OR DATA, OR FOR INDIRECT, PUNITIVE, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY CHARACTER, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, ANY COMMERCIAL DAMAGES OR LOSSES, HOWEVER CAUSED AND REGARDLESS OF THE THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LICENSED SOFTWARE, OR ANY PORTION THEREOF, EVEN IF /N SOFTWARE, ITS LICENSORS AND/OR ANY OF THEIR RESPECTIVE SUPPLIERS HAVE BEEN INFORMED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. SOME STATES DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THE ABOVE LIMITATIONS MAY NOT APPLY. EACH EXCLUSION OF LIMITATION IS INTENDED TO BE SEPARATE AND THEREFORE SEVERABLE.

This product includes IP*Works! SSH.

Copyright (c) 2017 /n software inc. - All rights reserved.

DISCLAIMER OF WARRANTY. THE LICENSED SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. FURTHER, /N SOFTWARE SPECIFICALLY DOES NOT WARRANT, GUARANTEE, OR MAKE ANY REPRESENTATIONS REGARDING THE USE, OR THE RESULTS OF THE USE, OF THE LICENSED SOFTWARE OR DOCUMENTATION IN TERMS OF CORRECTNESS, ACCURACY, RELIABILITY, CURRENTNESS, OR OTHERWISE. THE ENTIRE RISK AS TO THE RESULTS AND PERFORMANCE OF THE LICENSED SOFTWARE IS ASSUMED BY YOU. NO ORAL OR WRITTEN INFORMATION OR ADVICE GIVEN BY /N SOFTWARE OR ITS EMPLOYEES SHALL CREATE A WARRANTY OR IN ANY WAY INCREASE THE SCOPE OF THIS WARRANTY, AND YOU MAY NOT RELY ON ANY SUCH INFORMATION OR ADVICE. FURTHER, THE LICENSED SOFTWARE IS NOT FAULT-TOLERANT AND IS NOT DESIGNED, MANUFACTURED OR INTENDED FOR USE OR RESALE AS ON-LINE CONTROL EQUIPMENT IN HAZARDOUS ENVIRONMENTS REQUIRING FAIL-SAFE PERFORMANCE, SUCH AS IN THE OPERATION OF NUCLEAR FACILITIES, AIRCRAFT NAVIGATION OR COMMUNICATION SYSTEMS, AIR TRAFFIC CONTROL, DIRECT LIFE SUPPORT MACHINES, OR WEAPONS SYSTEMS, IN WHICH THE FAILURE OF THE LICENSED SOFTWARE COULD LEAD DIRECTLY TO DEATH, PERSONAL INJURY, OR SEVERE PHYSICAL OR ENVIRONMENTAL DAMAGE ("HIGH RISK ACTIVITIES"). /N SOFTWARE AND ITS SUPPLIERS SPECIFICALLY DISCLAIM ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTY OF FITNESS FOR HIGH RISK ACTIVITIES.

LIMITATION ON LIABILITY. TO THE MAXIMUM EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW, IN NO EVENT WILL /N SOFTWARE'S TOTAL AGGREGATE AND CUMULATIVE LIABILITY TO YOU FOR ANY AND ALL CLAIMS OF ANY KIND ARISING HEREUNDER EXCEED THE AMOUNT OF LICENSE FEES

ACTUALLY PAID BY YOU FOR THE LICENSED SOFTWARE GIVING RISE TO THE CLAIM IN THE TWELVE MONTHS PRECEDING THE CLAIM. /N SOFTWARE'S LICENSORS AND THEIR SUPPLIERS SHALL HAVE NO LIABILITY TO YOU FOR ANY DAMAGES SUFFERED BY YOU OR ANY THIRD PARTY AS A RESULT OF USING THE LICENSED SOFTWARE, OR ANY PORTION THEREOF. NOTWITHSTANDING THE FOREGOING, IN NO EVENT SHALL /N SOFTWARE, ITS LICENSORS, OR ANY OF THEIR RESPECTIVE SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY LOST REVENUE, PROFIT OR DATA, OR FOR INDIRECT, PUNITIVE, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY CHARACTER, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, ANY COMMERCIAL DAMAGES OR LOSSES, HOWEVER CAUSED AND REGARDLESS OF THE THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LICENSED SOFTWARE, OR ANY PORTION THEREOF, EVEN IF /N SOFTWARE, ITS LICENSORS AND/OR ANY OF THEIR RESPECTIVE SUPPLIERS HAVE BEEN INFORMED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. SOME STATES DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THE ABOVE LIMITATIONS MAY NOT APPLY. EACH EXCLUSION OF LIMITATION IS INTENDED TO BE SEPARATE AND THEREFORE SEVERABLE.

This product includes OpenJPEG.

The copyright in this software is being made available under the 2-clauses BSD License, included below. This software may be subject to other third party and contributor rights, including patent rights, and no such rights are granted under this license.

Copyright (c) 2002-2014, Universite catholique de Louvain (UCL), Belgium
Copyright (c) 2002-2014, Professor Benoit Macq
Copyright (c) 2003-2014, Antonin Descampe
Copyright (c) 2003-2009, Francois-Olivier Devaux
Copyright (c) 2005, Herve Drolon, FreeImage Team
Copyright (c) 2002-2003, Yannick Verschuere
Copyright (c) 2001-2003, David Janssens
Copyright (c) 2011-2012, Centre National d'Etudes Spatiales (CNES), France
Copyright (c) 2012, CS Systemes d'Information, France

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS 'AS IS' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes OpenSSL.

Apache License
Version 2.0, January 2004
<https://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common

control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.
3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.
4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

- (a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
- (b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
- (c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
- (d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.
6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.
7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.
8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.
9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf

of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

This product includes Enfocus PDF technology.

"Convert fill to stroke" Action, Patent Pending

This product includes Qt.

The software uses Qt, licensed under LGPL v3. The Qt Toolkit is Copyright (C) 2019 The Qt Company Ltd.

Portions of this software are copyright (C) 2006-2015 The FreeType Project (www.freetype.org). All rights reserved.

Copyright (C) 1991-2011, Thomas G. Lane, Guido Vollbeding.
This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

Secure Hash Algorithm SHA-3 - brg_endian
Copyright (c) 1998-2013, Brian Gladman, Worcester, UK. All rights reserved.

LICENSE TERMS

The redistribution and use of this software (with or without changes) is allowed without the payment of fees or royalties provided that:

1. source code distributions include the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer;
2. binary distributions include the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in their documentation;
3. the name of the copyright holder is not used to endorse products built using this software without specific written permission.

DISCLAIMER

This software is provided 'as is' with no explicit or implied warranties in respect of its properties, including, but not limited to, correctness and/or fitness for purpose.

This product includes QtSingleApplication.

Copyright (C) 2013 Digia Plc and/or its subsidiary(-ies).
Contact: <http://www.qt-project.org/legal>

This file is part of the Qt Solutions component.

You may use this file under the terms of the BSD license as follows:

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * Neither the name of Digia Plc and its Subsidiary(-ies) nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR

A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes XMP Toolkit.
Copyright (c) 2020, Adobe
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of the copyright holder nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes zlib.

(C) 1995-2013 Jean-loup Gailly and Mark Adler

This software is provided 'as-is', without any express or implied warranty. In no event will the authors be held liable for any damages arising from the use of this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the following restrictions:

1. The origin of this software must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.
2. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.
3. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

This product includes ZXing C++ Library.

Copyright 2016-2023 ZXing authors.
<https://github.com/zxing>

8. 著作権

© 2024 Enfocus BV all rights reserved. Enfocus は、Esko の子会社です。

Certified PDF は Enfocus BV の登録商標です。

Enfocus PitStop Pro、Enfocus PitStop Workgroup Manager、Enfocus PitStop Server、Enfocus BoardingPass、Enfocus Connect YOU、Enfocus Connect ALL、Enfocus Connect SEND、Enfocus StatusCheck、Enfocus CertifiedPDF.net、Enfocus PDF Workflow Suite、Enfocus Switch、Enfocus SwitchClient、Enfocus SwitchScripter、Enfocus TestDrive、Enfocus SwitchScriptTool、Enfocus Browser、PitStop Library Container、Enfocus Griffin、Enfocus Review、Enfocus FastLane および Enfocus Appstore は、Enfocus BV の製品名です。

Acrobat、Acrobat、Distiller、InDesign、Illustrator、Photoshop、FrameMaker、PDFWriter、PageMaker、Adobe PDF Library™、Adobe ロゴ、Acrobat ロゴ、および PostScript は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Datalogics、Datalogics ロゴ、PDF2IMG™、および DLE™ は Datalogics, Inc. の商標です。

Apple、Mac、MacOS、Macintosh、iPad および ColorSync は、米国およびその他の国における Apple Computer, Inc. の商標です。Windows、および Windows Server は Microsoft Corporation の登録商標です。

ここで表示される PANTONE® カラーは PANTONE 認定基準に沿わない場合があります。正確なカラーについては最新の PANTONE カラー パブリケーションをご覧ください。PANTONE® およびその他の Pantone, Inc. の商標は Pantone, Inc. の所有物です。©Pantone, Inc., 2006。

OPI は Aldus Corporation の商標です。

Quark、QuarkXPress、QuarkXTensions、XTensions およびその他に使用される XTensions ロゴは Quark, Inc. と Quark 関連会社の商標です (Reg. U.S. Pat. & Tm. Off.)。

Docker および Docker のロゴは、米国およびその他の国における Docker, Inc. の商標または登録商標です。Docker, Inc. およびその他の関係者は、本契約で使用されている他の条件で商標権を有する場合があります。

本製品およびその使用に関しては Markzware より米国特許第 5,963,641 号に基づく許諾を受けております。

その他のブランド名や製品名も、各所有権者の商標または登録商標である可能性があります。製品やサービスの全ての仕様、用語および説明は、事前の通知や助言なしに変更される場合があります。